

## [092] 語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10174>

---

出版情報：語文研究. 92, 2001-12-26. 九州大学国語国文学会  
バージョン：  
権利関係：

# 学会彙報

湯川直美

『鉄槌』の編者——島原藩侍読伊藤栄治説——

川平敏文

紫式部日記の「日本紀をこそ読みたまふべけれ」について

工藤重矩

唐通事の活動と唐話辞書——『唐通事会所日録』の世界——

若木太一

於九州大学 二〇〇一年六月三日(日)

▼平成十三年度九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会

九州大学附属図書館蔵『狭衣抄』の注釈態度

田村隆

十返舎一九の中本型読本

勝野寛美

大隈言道と『月瀬紀行』について

進藤康子

『版本狂言記』における待遇表現

荻野千砂子

並列助詞「たり」の展開

京健治

ai↷e:の展開

江口泰生

19世紀の薩摩アクセント

中村萬里

「よそふるこひの一巻」再考

辛島正雄

唐通事・林道栄の生活と文事

若木太一

三宅亡羊伝資料

上野洋三

▼平成十三年度西日本国語国文学会

於別府大学 二〇〇一年九月二十二(土)・二十三(日)日

〔公開講演〕

『蜻蛉日記』研究の黎明——台北帝大教授 植松安の場合——

今西祐一郎

〔研究発表〕

平安後期の和歌と作り物語——散逸物語研究の一視点——

▼平成十四年度九州大学国語国文学会

総会並びに研究発表会のお知らせ

平成十四年度九州大学国語国文学会を、平成十四(二〇〇

二)年六月二日(日)、九州大学留学生センター国際ホール

にて開催いたします。多数ご参加下さいますよう、ご案内申

し上げます。

なお、研究発表をご希望の方は、発表題目を平成十四年四

月末日までに九州大学国語国文学会までお申し出ください。

研究発表題目等の詳細につきましては、平成十四年五月中

旬にあらためてお知らせいたします。

〒八二一八五八一

福岡市東区箱崎六一一九一

九州大学文学部内九州大学国語国文学会

(Tel・Fax: 〇九二一六四二一三三九五)